

若い世代の参画

若い世代と一緒に
取り組もう！

きっと良い方に
変わるよ！



目次

- ① 町内会は若い世代向けの活動が少ない
- ② 現役世代に参画してもらうために
 - (1) きっかけを作ってみよう
 - (2) 情報を発信しよう
 - (3) メリットを感じてもらおう
- ③ 学生世代との連携
- ④ 若い世代が参加する町内会は活気がある



「現役世代」にも役員や班長を担って欲しいな

※本冊子では社会人から60歳代を現役世代と想定しています。

「学生世代」が

町内会活動を手伝ってくれたら
助かるし、活気づくだろうな



…そう思っている町内会は多いはず。

この冊子では、いわゆる「若い世代」を、「現役世代」と「学生世代」の2つに分けました。

それぞれのアプローチや事例についてご紹介しています。

まずは「若い世代」の気持ちを理解するところから始めましょう。

【冊子のテーマ】

意識的に「若い世代の参画」を果たそう

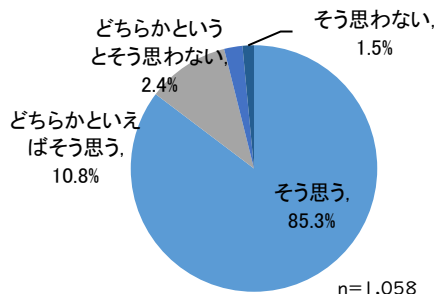
地域には、時間が合えば協力したいと思っている若い世代は絶対います！若い世代が入っている町内会は、活気がありますよ。

1. 町内会は若い世代向けの活動が少ない

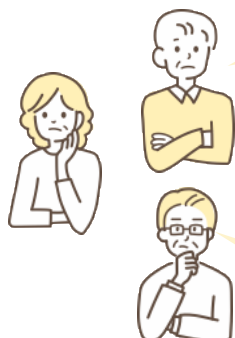
「子育て支援」「若い世代向けの活動」が少なく、
高齢者による高齢者のための町内会になっている町内会が多い現状があります。

町内会役員（70代以上が特に多い）の思い

役員のなり手が不足している



令和5年度 町内会・自治会に関するアンケート調査結果



担い手が不足している

若い世代に
手伝ってほしいけれど
どうしたら参加してくれるの？

若い人って
地域に何を求めているの？

一方で、「若い世代」も地域のコミュニティを求めています。
また、「地域活動に協力したい」と思っている若者もいます。

認識に隔たりがある

近所でちょっと
話せる場が
あればいいのに

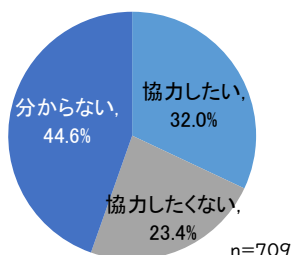
子育て中
1人で不安...

住むまちは
安心・安全が
良い！



若い世代（現役・子育て・学生など）の思い

地域活動に協力したい



令和5年度 若者の地域活動に関するアンケート調査報告書



住んでいるまちを良くしたい

時間があるときや可能な
範囲で協力したい

でも町内会って何してるの？

「協力したい」と回答した若者のうち
「時間があるときや可能な範囲で協
力したい」が76.1%！
協力したい若者は潜在的に存在する
ことがわかるね。

じゃあ、町内会は
どうやって、
何を工夫して
取り組めばいいの
かな？



2. 現役世代に参画してもらうために

地域活動に協力したくないのはなぜ...?
3大理由はこれだ!

きっかけがない

対策は5ページへ!

身近に活動している
人がいないし、
参加するきっかけが
見つからない。



町内会員Aさん

情報がない

対策は6ページへ!

回覧板は回ってきても
あまり読まないや。
町内会っていつ、
何をしているの?



町内会員Bさん

メリットがない

対策は7ページへ!

参加したいと思える
イベントがない。
あまり自分には
関係がないのかも...?



町内会員Cさん

この3点の対策、できるところから少しずつ取り組みましょう。

(1) きっかけを作ってみよう

カフェミーティングを開いてみよう

カフェミーティングを開催して、地域の若い世代の「声」を聴いてみよう

どうやって集める？

町内会から現役世代にアプローチしましょう。
イベントなどでの地道な声掛けから始めましょう。

何をする？

現役世代が町内会や地域コミュニティにどんなことを求めているか、現役世代の声に耳をかたむけてみましょう。

不安や不満
困りごと

地域に
求めること



実施までの流れ

参加してくれそうな若者への声掛け

まずは身近な若者に声をかけよう
・「子育て世代」「若者世代」「働き手世代」など、自分の身近な現役世代を集めてみましょう。



開催日・場所の設定

気軽におしゃべりできる場づくり
・集会所やカフェなどをコミュニティの場として活用。
・お菓子やコーヒーのお供も効果的！

ターゲットへの告知

自分事として認知してもらおう
・チラシ+SNSの告知がおすすめ！

カフェミーティングの実施



知っている現役世代
数名に声をかけて、
まずは小さく
始めてみましょう！



(2) 情報を発信しよう

町内会活動を積極的に発信しよう



情報の発信方法を工夫

定期的なポスティング、SNSなど多様な方法で自然と町内会の情報が手に入ります。

情報の内容や表現の仕方を工夫

紙は1枚ものにする、文字は少なく写真を多くするなど、興味を惹く表現に工夫しよう。

こんな方法も

現役世代が得意なSNSを活用して情報を発信してもらおう



わからないことは、若い人に頼ることで役員の負担が軽減すると同時に、若者もやりがいや達成感を得られます。

実施までの流れ

情報発信のルールを決めよう

- ・発信する前のチェックは？
- ・発信するときの注意点は？

発信してほしい情報の整理

- ・例えばイベントの周知、結果のお知らせなど、「何を」発信してほしいか決めておこう。

発信する内容の作成

情報の発信

(3) メリットを感じてもらおう

参加したい!と思ってもらえるイベントを企画しよう



現役世代のニーズに対応した活動を意識的に行おう

気軽に交流できるコミュニティの場を積極的につくりましょう。

「短時間」「申し込み不要」のイベントは若い世代も参加がしやすいです。

こんな方法も

イベントの企画と実施を任せてみよう

こんなイベント
やってみたい

任された!
やりがいあるな



現役世代のアイデアは、積極的に取り入れて、いろいろお任せしてみましよう。

「町内会は自分たちがやりたいことも聞いてくれる」と感じてもらいましょう。

実施までの流れ

企画の案出し

発案者の「やりたい」実現に向けサポートをしましょう。

実施のための人員や場所の確保

若者の横のつながり(知人やSNSでのメンバー募集など)を尊重しましょう。

企画のターゲットへの告知

企画の実施

3. 学生世代との連携

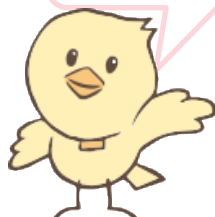
高校や大学が近い町内会は、学生世代との連携を考えてみましょう！

○学生ならではのアイデアやスキルを活かせる機会を作りましょう
町内会のイベント企画や、実際の運営に携わってもらいましょう。

学校にも
相談だね！

○感謝状や証明書を必ず渡しましょう

町内会活動に協力してくれた学生にとっても、活動実績がその後の進学や就職のメリットとなるよう、町内会長名で感謝状や証明書を発行しましょう。



○若い世代の人たちが参加してくれるような声かけや、参加するメリットをわかりやすく
町内会活動に参加してくれた学生にお礼として図書カードやQUOカードを渡す場合もあります。

北区鉄西連合町内会

- ・北海道大学が近く、学生が連町の青年部として活動しています。
- ・大学生生活を過ごす第二の故郷を学生が主体となって「盛り上げたい」、普段お世話になっている地域の方々の「つながり」を大切にしたい、そんな思いを持つ学生がメンバーです。
- ・特に秋祭りは、全てを学生が楽しく企画、運営している手作りのお祭り。
- ・逆に連町はその思いを尊重してサポートにまわり、一緒に地域を盛り上げています。



北区北第2町内会

- ・近隣の高校のボランティア部と連携した焼肉・花火大会を実施し、高校生には、会場設営など当日の運営スタッフとして活躍してもらいました。
- ・高齢化しつつある、町内会会員と高校生が世代間交流を深め地域参加者共々盛り上がったお祭りになりました。
- ・高校生が活躍することで、役員の負担が軽減されるほか、活気が出ます。
- ・町内会では、継続性のため、有償で協力してもらうことも検討しています。



北地区だより44号より

4. 若い世代が参加する町内会は活気がある

中央区宮の森中央町内会

- 宮の森中央町内会では、地域住民も町内会役員会も共に楽しめるよう、秋祭り「オータムフェスタinMIYANOMORI」という食のイベントを新規企画しました。
- キッチンカーを誘致することで、役員の負担を最小限にして、食とアトラクションで多世代で楽しめるイベントとなりました。
- 賃貸住宅に住む若い世代など、これまで参加していなかった方の参加につながりました。



中央区円山西町町内会

- いつもの地域一斉清掃にひと工夫を加え、清掃の最終日には、集めた落ち葉で焼き芋会を開催！
- 地元の少年野球チームや若いご家族など、多くの方が顔を出してくれました。
- 伝統行事である雪中運動会では子どもたちが、時には大人も疾走します。
- ホームページやSNSにも力を入れ、イベントの案内だけでなく、活動報告、地域交流の様子を積極的に発信しています。
- 楽しい発想で、「強制じゃなくて協調」「無理せずに少しだけ寄り添う」そんな町内会を目指して、多世代が関わる町内会運営に取り組んでいます。



※ マチモ応援大使HAMBURGER BOYSと有賀会長（左下）、円山西町町内会のみなさま（R6町内会活動啓発動画作成時に撮影）

大阪府堺市錦綾（きんりょう）校区自治連合会

- 連合会の会長は、高齢者世代と若い世代のつなぎ役を行っています。
- つつじの花見の会のマグロの解体ショーやハロウィンイベント、月見の会、eスポーツもあるスポーツカーニバルなど若い世代の意見を取り入れながら活動を行っています。





町内会活動のヒント
若い世代の参画

令和7年(2025年)4月発行



さっぽろ市
01-D02-25-1007
R7-1-74

SAPP_URO

